63 期生

３年生学年だより

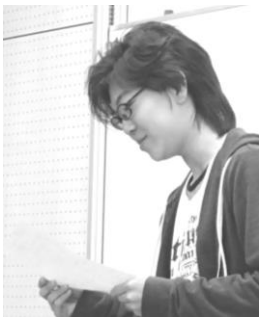
豊中市立第五中学校　2016 年 12 月２２日(木)　No.28

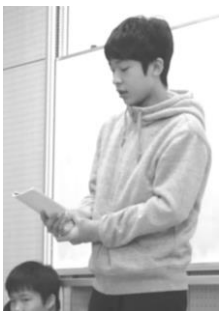
☆２学期が終わります☆

２学期が終わります。昨日は学年集会、学年レク、大掃除と盛りだくさんでした。この一週間、忙しい中、議員さんたちが話し合いをしてくれていましたし、クリーン作戦のために環境美化委員さん、DVD 上映会のために図書委員さん、そして昨日の学年レクのために体育委員さんたちも動いてくれていました。その他、見えないところでみなさんのために動いてくれている人たちはたくさんいました。

３学期はいよいよありがとうを歌う会（みなさんのための会ですね！！）があり、その他、進路に向けての動きもたくさんあると思います。この中学校３年生という時期、後から思えば長い人生の中の一瞬の出来事かもしれません。しかし、みなさんにとって“大きな節目”であることは言うまでもありません。残り少ない時間の中で“良い思い出”をたくさん残すため、今できていないことは早急に改善していかなくてはなりません。そのためにも冬休みという貴重な時間を上手に使い、３学期を迎えてほしいと思います。いつも同じセリフになっていますが…

「**長期休みは自分を変える大きなチャンス！**」です。頑張ってください。





毎度、動きが激しすぎて、競技中の写真はピンボケだらけです。すみません。

女子優勝は１組
男子優勝は２組
おめでとう
ございます！！

３学期の連絡

始業式は１月10日(火)です。いつも通り８時25分までに登校。

持ち物：通知表　宿題　冬休み帳　上履き　体育館シューズ

～男女共生教育感想文を載せます～

①<避妊について>

◆自分で体温を毎日測ることで、妊娠しやすい日が分かったりするんだなと思いました。他にも薬もいろんなものがあるんだなと初めて知りました。本当に自分たちと同じくらいの年齢でも子どもを産んで頑張っている人がいるんだなと思いました。やっぱり自分の気持ちをちゃんともつことも大切なんだなと思いました。

◆私が将来大人になって子どもができたら、中絶という道は絶対に選びたくないです。中絶という事は１人の人間を殺すことになると思います。なので、避妊はとても大事な事やなと思いました。避妊にも色々な方法があることは知らなかったので知れてよかったです。この先まだどんな事があるか分からないのでもし何かあったときに思い出せるように覚えておこうと思います。

◆話を聞いて、色々なやり方で避妊する方法があるんだと思いました。本当に彼女ができても軽々しく性行為はしてはいけないと思いました。14 歳で子どもを産んだ人の話は本当に心に残りました。

◆避妊する方法がこんなにいっぱいあるとは知りませんでした。でもみんながコンドームをつけたら絶対に妊娠しないって言ってたのに今日の話で 15%もあると言っていたのでビックリしました。そんな簡単にやぶれるとは思いませんでした。このように避妊道具はいくつかあるけどどれも 100%完璧に避妊できるものはないから性行為をするときは相手の事をしっかりと考えた上で自分が責任あることを自覚するべきだと思いました。

◆避妊についてのお話を聞いて自分は男だから関係ないということではなく妊娠させてしまうかもしれないという自覚や責任があるということが分かりました。避妊の方法で上げられていた方法の中にはコンドームを着用するなど自分たちが出来る事があると分かったのでもし将来性行為をする時がくるかもしれないのでこのような知識はちゃんとつけておかなければならないと思いました。また、話に出てきた人のように後悔する人もいるから互い互いのことをよく考える事がとても大切だとおもいました。

◆軽い気持ちで性行為をしたら、妊娠してしまったときに赤ちゃんを産むことをやめたり若い年齢で赤ちゃんを産んだりしないといけなくなって自分のしたいことが出来なくなったり産む事をやめると赤ちゃんが産まれなくなってせっかくできた大事な命を捨ててしまうかわいそうなことになるから薬とかを正しく使わないとだめだなということが分かりました。

②<性感染症について>

◆自覚症状が無いまま感染が広がったり、不妊症などの大きなことにつながるので、よく考えて行動しなければならないと感じた。事前にお互い検査を受けておくことが重要だと思った。ＨＩＶも早期に発見すれば症状を抑えられるし、梅毒やクラミジア感染症は治すこともできるので、不安に思ったら検査を受けるべきだし、友達が悩んでいたりしたらそう言ってあげたいと思う。

◆ＨＩＶについては日本は右肩上がりに対して他国は下がっていて、日本人の文化とかにもよるのかなと思いました。周りの国より発達しているのに、人間の体とか病気になると、どうして偏見がこんなにも広がるのでしょうか。情報だって手に入れやすい時代なのに私たちはそれを正しくというより上手に使えてないというか、判断力があまり無いというか…。あまり性行為は軽く考えないようにしていきたい。できれば慎重に考えあえる相手と付き合いたいです。

◆自分で気付かないうちに色んな人に広がっていくところが特にびっくりした。水を使った実験は分かりやすかった。自分と全然関係ない人が感染源でも自分に感染する場合があると知って結構怖いと思った。エイズについては日本だけ見たら増えてきていたから日本はもっと世界を見習うべきだと思ったし、自分もこれから考えていこうと思った。全然昔の感染症が今も広がってきたりしていることもあると分かったから、どんな感染症もかからないように又、かかったとしても他人にうつすことはしたくないと思った。

◆性感染症について私が思ったことは、HIV 感染してからエイズ発症に５年から 10 年もかかるというのを聞いて恐怖を覚えました。日本での感染者数が右肩上がりだったのを見て日本人はそういう事に対しての意識が低い事がこわいと思いました。HIV は 20 代～30 代、エイズは３０代～50 代と幅広い世代だったのですごかったと思います。

◆自分の好き勝手で相手を病気にさせるわけにはいかないので、今回教えてもらった知識を思い出して自分を規制しなければならないと思った。もし知人が病気に感染していたら一緒に相談にのってあげるなどしたい。

◆保健の授業で病名や性感染症等は習ったので知っていたけど、細かい部分（どこにウィルスがいてどこから入ってくるのかといった所）まで知ることが出来てよかったです。

「水のコップ実験」はわかりやすく、楽しんで理解することができました。正しい知識を持つ事で HIV、AIDS などの性感染症、感染者への間違った偏見をしないようにしたいです。